

平成31年度 事業計画書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

公益財団法人京都市スポーツ協会

平成31年度 事業計画

I. 事業方針

平成31年度は「公益財団法人京都市体育協会」から「公益財団法人京都市スポーツ協会」に名称変更し、新たなスタートを切るとともに、京都市の「はばたけ未来へ！京プラン」実施計画に基づき、自律した団体として新たな一步を踏み出す年となる。

また、指定管理者制度の第4期目の初年度にあたり、新たな共同事業体での体制のもと、これまで蓄積した運営実績や経験を活かし、市民の皆様に安心・安全・快適に利用いただける施設運営を目指し、より一層の創意工夫に努める。

更に2021年には「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」が開催されることから、大会の成功と気運を高め、京都市における新たな生涯スポーツの振興を図るため、本会においても準備を進めていく。

そして、今年度から始まる「ゴールデン・スポーツイヤーズ」をスポーツに対する市民の関心を高める絶好の機会と捉え、競技団体や関係団体等との協働・連携を図り、更なるスポーツの普及・振興につなげる。

II. 事業計画

1. スポーツの振興事業（公1）

（1）競技力の向上事業

ア 競技力向上事業

a 競技団体への助成

京都市のジュニアから社会人までの上位選手の競技力をより一層高め、更に競技運営に不可欠な審判員の技術を高めることを目的に、加盟団体をはじめとする競技団体等が実施する、強化練習会や審判講習会に対し助成する。

b ジュニア育成事業

オリンピックなどで活躍するスポーツ選手を夢見る京都の子供たちを対象に、夢をかなえる場を提供し育成するとともに、京都全体の競技力向上を図る事業を実施する。

イ 指導者養成事業

a 講座の実施

トップアスリートを目指すジュニアの指導者やスポーツ活動を支える指導者に対して、より高い知識を習得することを目的に、トップアスリートやトップアスリートの指導経験者などを講師に迎え、スポーツ傷害やトレーニング、ケガの予防と応急措置、栄養学などのテーマを設けて指導者養成講座を実施する。

b 競技団体への助成

加盟団体をはじめとする競技団体等が指導者の資質向上を目的に実施する指導者研修会などの事業に対し助成金を交付する。

ウ 京都市民総合体育大会開催事業

市民の体力向上と健康の保持増進を図り、明るく豊かな市民生活に資することを目的として、広く市民が参加できる競技大会を実施する。

また、大会の一部に「関西マスターズスポーツフェスティバル」の冠を付けて実施する。

エ 京都府民総合体育大会派遣事業

京都府が定める京都府民総合体育大会開催基準要綱に則り、市町村対抗競技大会や市町村交流種目大会、マスターズ大会に選手を派遣する。

本大会での上位を目指すことを目的として、市町村対抗競技大会に参加する競技団体に対して派遣補助金を交付する。

オ 都市間交流スポーツ大会交流事業

京都市、大阪市、神戸市、横浜市、名古屋市の各市体育協会が、都市対抗形式での競技大会を通じて各都市スポーツ団体間及び市民の交流促進を図り、競技力の向上と青少年の健全育成など、スポーツの普及に寄与することを目的に、毎年7月に輪番制で開催する。

平成31年度は大阪市で開催を予定しており、京都市代表選手の選考と派遣を行う。

<大会名> 第16回都市間交流スポーツ大阪大会

<開催地> 大阪市内他

<期間> 2019年6月8日（土）から7月21日（日）まで

<種目数> 12種目

カ 国際スポーツ交流支援事業

競技団体等が実施する諸外国との各種交流大会等を支援することにより、友好・親善を深めるとともに、競技レベルの向上を図り、スポーツの普及・振興につなげる。

(2) 生涯スポーツの普及・振興及び支援事業

ア スポーツ普及事業

広く市民に対しスポーツの普及・啓発活動を行い、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツに親しむ「きっかけづくり」事業として、多様な市民のスポーツニーズに応えるプログラムを提供し、生涯スポーツの普及・振興を図る。

*京都ツーデーウォーク *京都スポーツ写真コンクール *スポーツ講座

イ スポーツ活動支援事業

「みるスポーツ」「支えるスポーツ」の取組として、広く市民のスポーツ活動を支える団体に対して、活動場所の確保、広報等を支援することで、市民スポーツの普及・振興を図る。

*スポーツ活動スペース提供事業

ハンナリーズアリーナ「スタジオダッシュ！」 宝が池公園運動施設「多目的スタジオ」

*ビッグゲーム等支援事業

*後援・共催などの名義使用 など

ウ 全国健康福祉祭選手選考事業

高齢者を中心とする幅広い世代のスポーツと文化、健康と福祉の総合的な祭典として実施される全国健康福祉祭について、京都市代表選手の選考会を実施する競技団体に対し助成する。

<大会名> 第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック紀の国わかやま2019）

<開催地> 和歌山県
<期 日> 2019年11月9日(土)～12日(火)
<種 目 数> 27種目

(3) スポーツ情報提供及び調査研究事業

ア スポーツ情報提供事業

京都市域を中心に開催される大会情報やスポーツに関する幅広い情報を収集し、広く市民に提供する。

*ホームページ *スポーツ情報誌「ダッシュ！」 *広報誌「きょうとスポーツ」
*facebook *市民しんぶん *バナー告知 *コミュニティーボード など

イ 調査研究事業

スポーツ施設の利用者の利便性の向上のため、スポーツ施策等についての調査・研究を行い、市民スポーツの普及・振興を図る。

2. スポーツ活動拠点の運営事業(公2)

(1) 地域のスポーツ活動振興事業

ア エンジョイスports

競技団体等が実施するスポーツ教室を本会が支援することで、競技人口の拡大を図り、地域のスポーツ振興につなげる。

イ みんなのスポーツフェスタ

西京極総合運動公園を中心に、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、市民の健康増進とスポーツの普及・振興に寄与する事業を実施する。

ウ スポーツチャレンジデー

プロのスポーツ選手などトップアスリートに教えてもらう機会を提供することで、スポーツの楽しさとスポーツをする「きっかけづくり」となる事業を実施する。

エ プロを含むトップレベルのスポーツとの取組

西京極総合運動公園を本拠地とする地域密着型プロスポーツチームをはじめ、トップレベルのスポーツに身近に触れることができる機会を提供するとともに、競技者だけでなく、観戦・応援する人も楽しめる機会を創出するため、関係団体と連携し、「みるスポーツ」の振興に取り組む。

オ 地域との連携協働事業

スポーツ施設に隣接する地域と連携し、スポーツに親しむ「きっかけづくり」となる事業を実施する。

*西京極さくら祭り *京都五山送り火鑑賞会 *お正月施設開放事業

(2) スポーツ施設の運営事業

ア 施設の貸与

「だれもが、いつでも、どこでも、いろんなかたちでスポーツに親しめる環境を、みんなで

支えあう『スポーツごころ』を結ぶまちづくり」の理念のもと、子どもから高齢者までの誰もが年齢や個性、環境に応じて楽しめる「するスポーツ」と、プロスポーツをはじめ、トップレベルのスポーツに身近に触れることができる「みるスポーツ」の拠点となるスポーツ施設を個人や団体等に対し貸与する。

a 管理施設

- 西京極総合運動公園北側区域（陸上競技場兼球技場・補助競技場・野球場）、京都市体育館、市民スポーツ会館
- 宝が池公園球技場及びその周辺区域、左京地域体育館、岩倉東公園、一乗寺公園
- 横大路運動公園、伏見北部地域体育館、三栖公園、桂川緑地久我橋東詰公園
- 武道センター、岡崎公園
- 吉祥院公園、下鳥羽公園
- 東山地域体育館、下京地域体育館、吉祥院地域体育館、殿田公園、上鳥羽公園
- 京北運動公園
- 西京極総合運動公園プール施設（京都アクアリーナ）、西院公園

b 太陽光発電屋根貸し制度による環境への取組

岩倉東公園において、京都市が行う太陽光発電屋根貸し制度を活用した環境への取組を行う。

c 京都府・市町村共同公共施設案内予約システムの運営

京都市スポーツ施設の利用に関し、インターネットや携帯電話、スポーツ施設に備え付けの端末機により利用予約や空き状況の閲覧が行える「京都府・市町村共同公共施設案内予約システム」の管理運営を行う。

d 大型映像装置操作サポート事業

専門的な知識が必要となる西京極総合運動公園内（陸上競技場・野球場）の大型映像装置について、大会主催者側から依頼があった場合、専門スタッフを手配しサポートする。

イ スポーツ施設の改善等事業

多くの市民が利用するスポーツ施設を安全快適に利用するため、競技団体や利用者アンケートなどをもとに、安全対策や老朽化のための改善策を検討する。

3. 収益事業（収1）

(1) スポーツ施設収益事業

ア スポーツ教室

（西京極総合運動公園、宝が池公園運動施設、横大路運動公園、伏見北部地域体育館、東山地域体育館、下京地域体育館、吉祥院地域体育館）

イ スポーツツアー

ウ 自動販売機設置事業

エ 有料駐車場管理事業

オ 物品の販売及び貸与事業

カ 広告事業（わかさスタジアム京都、陸上競技場など）

4. その他の事業

(1) 新計画の策定

平成 26 年度に策定した中期経営計画の実施状況等の検証を行うとともに、自律した組織として、将来的な組織の在り方や経営の在り方、今後の事業展開等も踏まえ、基本方針を掲げた柱となる新たな計画を策定する。

(2) スポーツ表彰事業（他 1）

永年の地道な努力などにより市民スポーツの充実・発展に功績があった個人を表彰する。

< 功労賞 >

競技団体の役員として組織運営に尽力し、京都市におけるスポーツの普及振興に貢献したもの

< 優秀サポート賞 >

指導者、競技役員、その他競技団体の構成員として、ひたむきな活動を通じて事業や競技運営・発展に特に功績があったもの

(3) 環境への取組

- * K E S（環境マネジメントシステム）ステップ 1 の推進
- * エコステーションや落ち葉の堆肥作りなどの地球温暖化対策
- * エコキャップのリサイクル、テニスボールのリユースによる社会貢献活動
- * 京都市が行う次世代自動車の充電設備などの積極的な協力
- * 太陽光発電屋根貸し制度による環境への取組（再掲）
- * 雑がみの分別・リサイクルの推進

(4) 職員の資質向上への取組

職員の業務意欲高揚と施設利用者に対するサービスの質を高めるため、各種研修を実施する。

- * 環境研修、安全研修（消防訓練等）、接遇研修、コンプライアンス研修、専門知識育成のための実務研修など

(5) 会議等

組織運営に必要な各種会議を実施する。

- * 理事会、評議員会、各種専門委員会等

(6) 他団体との協力・支援

加盟団体をはじめとする競技団体やスポーツ団体、その他関係団体との連携を図り、京都市におけるスポーツの振興・普及につなげる。

また、京都市等が推進する様々な取組や各種大会実行委員会に参画する。

- * 京都マラソン実行委員会 * ワールドマスターズゲームズ 2021 関西京都市実行委員会
- * 市民すこやかフェア実行委員会 * 京都市はぐくみネットワーク
- * 京都の体育団体とプロスポーツ球団との懇話会 * 大相撲京都場所実行委員会 など

(7) ワールドマスターズゲームズ 2021 関西啓発事業

2021 年に開催される「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」に向け、本会においても市民の関心と開催への気運を高めることを目的とした市民参加型のスポーツ事業を実施するため準備資金を積み立てていることから、「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」京都市実行委員会とも連携を取りながら、事業の実施に向け検討を開始する。